

信長探訪倶楽部 4月行事 浅井氏小谷城攻め 虎御前山砦から

11月行事の浅井、朝倉攻めでは、時間の関係で小谷城跡に立ち寄れなかったのが、今回ようやく訪問する機会を得た。信長は越前大野に逃げた朝倉義景を8月20日に滅ぼしてのち、直ちに小谷城下に攻めかけた。このため目の前に築いた虎御前山砦に本陣を置き、本格的な城攻めを開始したのが8月27日ごろ、長政が自刃するのが9月1日と速攻の城攻めであった。

このたびは小谷城跡をゆっくりとみることができいくつかの発見があり、かつその後訪れた「小谷城戦国歴史資料館」の語り部の話で、想像が膨らみ楽しいひと時を過ごすことができた。





本道をそれ脇道の赤尾屋敷跡にある浅井長政自刃跡を訪ねた。



標高495mの大獄城跡に向かう途中の大広間跡を歩く二人。本丸跡が前に



本丸跡に立つ三人。小谷城落城の悲劇を想うと心なしか・・・



小谷城の浅井長政を攻めるべく、信長は目の前の虎御前山に砦を築く。



虎御前山は途中まで車で来れるので、ようやく堀秀政陣地跡に来れたのだ。



さらに歩くと信長陣地跡に到着した。ここから小谷城を眺め攻略したのだ。